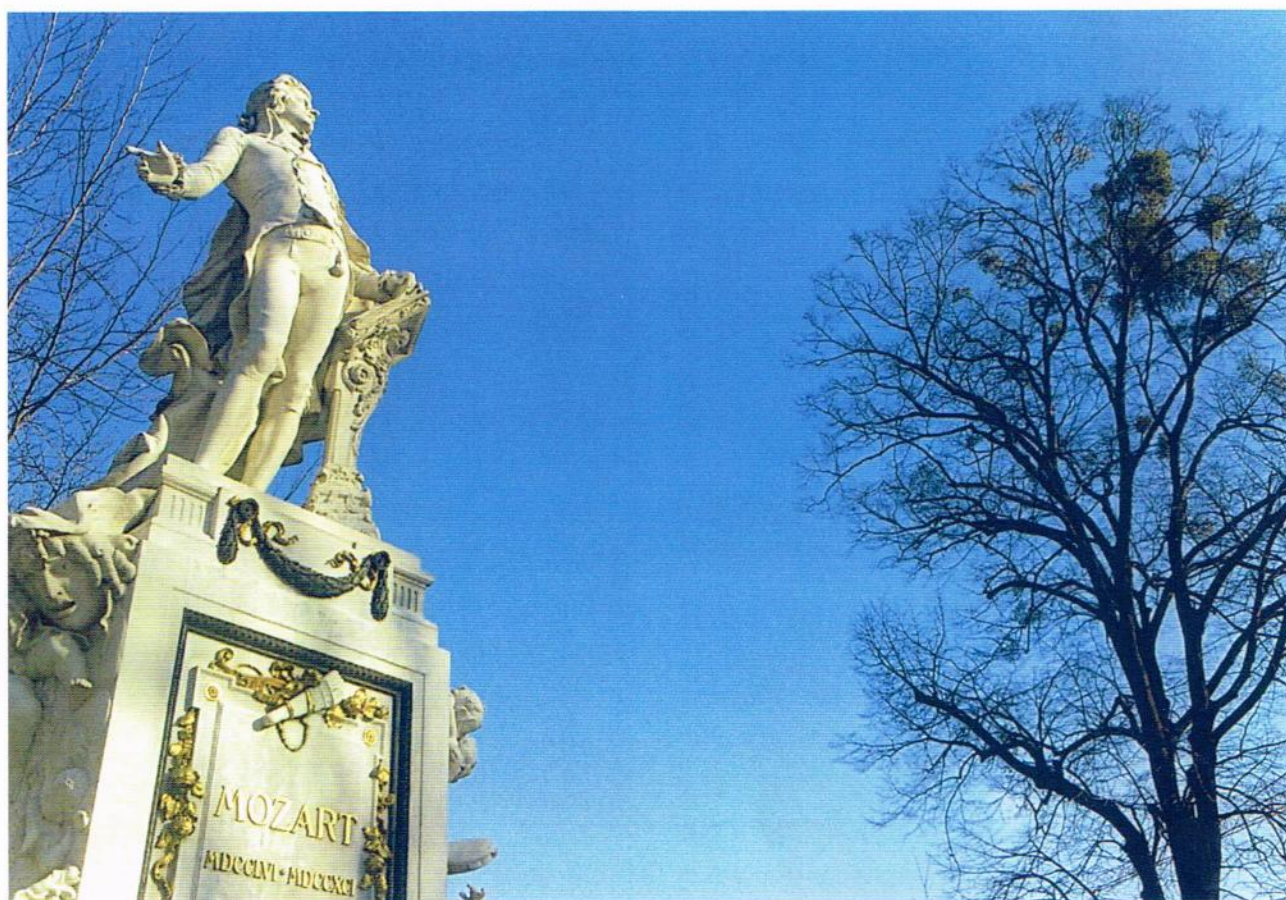


楽桜会会報

奈良教育大学音楽専攻者同窓会

第13号



目次

ごあいさつ・総会に参加して……………	2
会計報告・演奏会委員会より報告 コンサートに出演して……………	3
がんばってま～す……………	4
恩師からのお便り・会員からのお便り……………	5
催しご案内・事務局だより 他 ……………	6

表紙のことば 廣瀬 肇 (S40)

— ヤドリギ探訪 —

ウィーンの街で見かけたヤドリギ。神話や文学作品にしばしば登場します。

欧米では、クリスマスに黄金色の実をつけたヤドリギの枝を飾るそうで、精霊の宿る神聖な木とされています。



ごあいさつ

会長 松原さおり

全国の楽桜会会員の皆さまにはご清祥にいらっしゃいますことと存じあげます。平素は楽桜会運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。楽桜会も30年を過ぎますと新しく考えたり整理することが出て参ります。

その大きな一つは、会費の問題です。終身会費1万円と定められましたのは創立時のことで、時と共に楽桜会の活動も活発になり、それでは会を運営し辛くなりました。そこで応急処置としてご寄付をお願いして参りましたが、不安定な会計であることは否めませんので、今年は「会費検討委員会」のようなものを作って、時流にあった方法を考えたく思っております。

いずれにしても、当分は従来の終身会費とご寄付の二本立てでやって参ります。皆さまにお届けします「楽桜会会報」に支払用紙を同封しております。会費未納の方には2枚、ご寄付のみお願いしたい方には1枚入っております。ご寄付はいつでも、いかほどでも結構でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私の思い描いている理想の楽桜会は、諸先輩はご経験を通したお知恵を惜しみなくお分けくださり、後輩の皆さんはエネルギッシュな希望とお声を遠慮なくお届けくださって、誰にもご自分の楽桜会として愛されることです。楽桜会は自分たちの為にあるのだ、その楽桜会は常に会員を応援しているのだと信じて貰える、そんな楽桜会が育っていったらどんなに素晴らしいでしょう。

どうぞ楽桜会に皆さまのお声をお届けください。そして、来年の楽桜会コンサートにはお顔を見せてください。お待ちしております。

総会のご案内

2019年 楽桜会総会

と き 2019年6月2日(日)
午前10時30分より
ところ ホテル アジュール奈良
終了後懇親会(会費5,000円)



楽桜会総会に参加して

矢野 直美 (S52)

6月4日、抜けるような青空の日、楽桜会総会に出席させていただきました。当日は41名の参加で会は和やかに進行していききました。総会は滞りなく終了し、恒例の「奈良千年」「学歌」の演奏です。いつも楽桜混声合唱団で練習されている皆さんの熱のこもった演奏を聞いているうち、ふと、自分の学生時代の事を思い出しました。

思えば私たちが学生の頃、先生方には仲良くしていただき、音楽棟の入り口にあった休憩室にはいつも何人かが集まり、話に花が咲いていました。新歓コンパや打ち上げと称した会食も何度かあり、みんなで盛りあがったものでした。まだカラオケがない時代、当時流行していた森昌子の「先生」を蒲池先生が歌われた時にはみんなで拍手喝采したもの、なつかしい思い出です。

昭和51年の秋、「奈良千年」出版記念コンサートが奈良文化会館大ホールで開催され、蒲池先生の指揮、ソプラノは吉田先生、バリトン山村先生、ピアノは古川先生とすばらしい当時の先生方と共に合唱できたことは本当に幸せなことでした。レッスンも1年生からみっちりあり、練習は大変でしたが、充実した学生生活を送ることができました。

今、60歳を過ぎ、第二の人生を歩み始めていますが、学生時代にしかできない勉強が基礎になっていることを改めて感じる今日この頃です。奈良教育大学楽桜会員であることを誇りにこれからも元気に歩んでいきたいと思ひます。



楽桜会 会計決算報告書

自 平成27年4月1日～至 平成29年3月31日

【収入の部】

(△は減額：円)

科 目	予算額	決算額	増減 (予算-決算)	摘要
前年度よりの繰越金	1,603,149	1,603,149	0	10,000×13人
終身会費	200,000	130,000	△ 70,000	
寄付金		468,990	468,990	寄付のべ130人分 (振込手数料を除く)
雑収入		16,500	16,500	親睦会残金
利 息	1,000	619	△ 381	
収入合計	1,804,149	2,219,258	415,109	

【支出の部】

(円)

科 目	予算額	決算額	増減	摘要
会 議 費	20,000	3,390	16,610	会議室借用料
事 業 費	200,000	195,770	4,230	楽桜会コンサート
会報発行費	420,000	403,672	16,328	会報11号・12号 (送料を含む)
通 信 費	100,000	99,076	924	はがき、切手
慶 弔 費	40,000	30,000	10,000	大学への花代 など
事 務 費	20,000	11,172	8,828	紙、インク、コピー
予 備 費	50,000	0	50,000	
振込手数料	2,000	1,150	850	会費振込手数料
支出合計	852,000	744,230	107,770	

収入決算額	支出決算額	差し引き残額
2,219,258円	744,230円	1,475,028円 (次年度に繰り越し)

決算監査報告書

平成27年4月1日より平成29年3月31日までの楽桜会会計の収入支出決算内容について、平成29年5月11日に、帳簿及び関係書類の監査を実施し、用途や記載が適切に行われていたことを報告します。

平成29年5月11日 会計監査

吉村 記代子
山村 和子

ご寄附いただいた方々 H28.6～H29.4

昭26～昭39卒

久野 陽子・野口 恵子・山本阿喜子・藤岡 智了	宮西 輝夫・浅名 正昌・富澤 修・喜多 園子
吉村 弘子・今西 入江・栗本 正男・森井 宏子	中西 久子・吉田 峰一・遠藤 哲子・西嶋 時子
島田 汎子・押谷 順子・植野 良子・谷村多恵子	中納 俊夫・河村 宣子・三浦 祥子・中村 義周
松村 隆雄・松村 典代・大矢 壽子・松原さおり	西田 寿子・寺内 皖子

昭40～昭51卒

亀田 謙治・仲西 孝雄・岡田加津子・池中 洋子	奥野 捷子・藤井 翠・成美 寿子・吉村紀代子
田畑 紀子・福西 恭子・田丸かよ子・柳生れい子	石井知恵子・小川 豊子・吉田 和美・北野久美子
向井 清美・宅 敏子・寺川 悦子・赤井 陽子	安宅 恭子・富井 文・廣瀬佐和子・山本 妙子
上西 洋子	

昭52～卒

箕浦 恵子・和田 幸子・居郷 弘子・飯田実穂子	周藤喜美子・前田由美子・関 浩子・植田 富子
下清水陽子・鈴木 智子・兵頭 加代・三浦 緑	西 智子・中 磯子・喜多見拓生

演奏会委員会より報告

昨年10月23日(日) 午後2時より、奈良市の秋篠音楽堂において「第4回 楽桜会コンサート」が開催されました。

卒業後も頑張って勉強している会員にステージを提供して応援する楽桜会コンサート、今回も多くの方にご来場いただき盛会となりました。ありがとうございました。出演者は、次のとおりです。

1. トランペット独奏 松井 良帆(H28卒) ピアノ 竹内麗子(学生)
2. ソプラノ独唱 中川 郁文(H26卒) ピアノ 山鹿萌子
3. カンターテ独唱 向井 正宏(H17卒) ピアノ 田中涼太(H19修)
4. ピアノ独奏 水谷 礼佳(H28修)
5. ピアノ連弾 下清水陽子(S61修) 下清水 広
6. ソプラノ独唱 大橋明日美(H28修) ピアノ 水谷礼佳(H28修)
7. テノール独唱 山崎 寛(H26修) ピアノ 得丸黎大
8. ピアノ独奏 田中 涼太(H19修)
9. 混声合唱 楽桜混声合唱団 指揮 佐竹司郎(S41卒)
ピアノ 島崎始子(S40卒)

コンサートに出演して

山崎 寛 (H26修)



この度、楽桜会コンサートに初めて出演いたしました。秋篠音楽堂の響きは素晴らしく、又お客様の雰囲気も温かく感じられ、一音一音喜びを感じながら歌うことができました。

今回、私はソロだけではなく合唱にも参加させていただきました。普段はオペラを専門に活動しており、あまり合唱曲に触れる機会がありません。その中で民話をテーマとした曲を演奏し、改めて合唱の良さを感じることができました。民話の世界観の奥深さを知ることができ、大変勉強になりました。オペラにも民話に基づいた作品がありますが、上演回数が少ないのが現状です。その少ない機会を活かしていけるよう、今回の経験を自分の中で大切に育んでいきたいと思っています。

最後になりましたが、大学時代から憧れていた先輩や、可愛がっていた後輩と共にステージに立つことによって、私は大変刺激を受けました。このような機会をくださった、楽桜会に感謝いたします。楽桜会の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。一人でも多くの同窓生がこの素晴らしいコンサートに関われますように、と願うばかりです。

第5回 楽桜会コンサート
出演者募集

下記のとおり第5回楽桜会コンサートを開催します。出演ご希望の方は事務局までお問合せください。ご応募をお待ちしています。

- ▶ 日時 平成30年10月21日(日)
午後2時 開演
- ▶ 会場 秋篠音楽堂

がんばってま～す

音楽を楽しみ、喜ばれ



平方 充子 (S54)

大学卒業後、奈良県内の小中学校で音楽専科として36年間勤めました。その傍ら、廣藤孝先生はじめ、多数の先生に声楽をご指導いただき、NHKFMラジオの出演、関西フィルとの共演の他、オペラや日本歌曲、ドイツ歌曲などを年に2～3回発表する機会に恵まれました。今まで長く続けることができたのは、家族の理解と良き音楽仲間のお陰と感謝しています。退職後は、ソロ活動に加え、合唱の指揮を始めたり、フルートを習ったりで音楽三昧の日々を送っています。昨年は集大成として、「平方充子ソプラノリサイタル」を同級生の奥田尚子さんのピアノ伴奏で、秋篠音楽堂にて開催し好評を得ることができ

ました。

また、10年程前から老人介護施設で演奏させてもらっています。きっかけは姑がお世話になっていたデイサービスの方からお声がかかったからです。ピアノの先生をしている高校の同級生と二人でいくことになりました。プログラムは、季節の歌、唱歌、懐かしの歌謡曲に加え、私の独唱、同級生の箏の演奏などです。初めて伺った時は、施設のお年寄りには硬い表情をされていたのですが、知っている昔の歌を聴いたり口ずさんだりしていくうちにみるみる表情が和らいでいくのを感じることができました。その変容に驚くと共に、音楽の力を知ることができました。その後、何カ所かに継続して伺っていますが、今では私たちの顔を見るだけで心待ちにされている様子を感じられ、やりがいを感じています。人のお役に立てることがあるのは幸せです。今後もこのように音楽を楽しみたいと思っています。

ご縁に導かれて



谷林 朋香 (H26修)

私は今、自分の出来る限りではありますが、働きながら音楽の勉強を続けています。大学での経験や出会いがなければ、今ほど強い想いを持つては音楽を続けていなかったのではないかと思います。

実は奈良教育大学は志望校ではありませんでした。関西の教育大学で地元から一番離れているから、という安易で軽率な理由によってではありますが、とにかく私の選択肢の中には奈教はちっとも入っていませんでした。それが、気が付けばご縁に導かれて色々な事が上手く進み、奈良教育大学での学びの機会を頂きました。

大学では、間口を広く開けて一人一人を受け止め、ただやりたいという気持ちだけを持って無鉄砲に前へと進もうとする私を辛抱強くご指導くださった先生方、泥臭く真摯に自分や音楽と向き合う姿を見せて下さった先輩方、刺激し合い悩みを共有できる仲間との出会いがありました。それら

が今の私が進む道を作り、支えてくれています。

これらのご縁が新たなご縁に繋がり、様々な方から温かい応援やサポートを頂き4月に奈良の郡山にある素敵なサロンでコンサートを開くことが出来ました。そしてこの演奏会でのご縁によって、このような駄文ではありますが、楽桜会会報に掲載頂く運びとなりました。

全てのご縁に感謝し、これからも音楽の勉強を続けていけたらと思います。ありがたいことに6月には野ばらサロンコンサートの第2弾が開かれ、このサロンコンサートシリーズも様々な方たちのご縁を頂いてきました。少しずつ輪が広がり、細く長く続けられたらと願っております。

応援しています

奈良教育大学音楽科学生による 平成29年度のコンサート予定

7月15日(土) デビューコンサート
7月22日(土) サマーコンサート
12月 9日(土) ノエルコンサート
2月 3日(土) 卒業演奏会
3月18日(日) 学生オペラ
会場：パルテノン(大学講堂)
13:00開場 13:30開演

恩師からのお便り



石崎 一夫 先生

昨年9月に喜寿を迎えることができた私は、11月に皆さんに盛大なお祝いをしていただきました。お忙しい中ご参集いただいた大勢の皆さんにお会いでき32年間の思い出することができました。「本当にありがとうございますでした」。

プロフィール(病歴になった)に書きましたが、禁煙後に気付いたのですが、授業中など、皆さんに相当不快感を与えていたんだなーと反省しています。今更ながら「ごめんなさい」。

もうひとつ「ごめんなさい」があります。1991年から間を開けながらですが、小学校4年、幼稚園6年、附属の校園長を併任したことです。やっぱり忙しい時期でした。音楽科の教員の授業数は多いうえに、学内の委員会も沢山ありました。附属関係の対外的な協議会や日本教育大学協会の理事など10年間は皆さんと接することが物理的に少なくなってしまうていたと思います。

サークル活動で、ウインド、ギター・マン、軽

音のコンモン(来んもん)をしていたのは、予算の少ない本学での楽器の流用などがスムーズになるのではないかとの思いからでした。今から考えると、その日暮らしでバタバタした32年間でした。

皆さんありがとう。酒と煙草はほどほどに、身体に気をつけて生きている喜びを味わいましょう。

●プロフィール (ほとんど病歴)

1962東京芸術大学卒、専攻科入学、東京交響楽団入団(大学優先) '64日本管楽器(日本楽器)嘱託 '67天理中学校教諭 '71奈良教育大学非常勤講師 '73専任講師 '76.1助教授 '87教授 '91附属小学校長(4年) '98幼稚園長(6年)

2006年9月10日に諦めていた禁煙ができました。1958年8月の大学の演奏旅行からですから48年間、煙と共に生きてきたのです。お陰で、血管はボロボロになり、血流障害を起こし、足先は抹消循環障害の壊疽寸前で免れたものの、腹部動脈瘤で2010年に人工血管置換術を受けました。脳梗塞は2回の入院を含む3回、昨年は6年前の開腹手術の後遺症「腹壁癒着ヘルニア復旧術」を受けお腹にA4位のメッシュが入っているそうです(人造人間的になってきました)。昨年の夏から2回「肝臓癌ラジオ波熱凝固療法(RAF)」を受けました。

「禿げに癌無し」ではないようです。でも、これは暴飲から脂肪肝に発展したなれの果てだと理解しています。2005年定年退職 名誉教授(第80号)



教育とともに♪

山 柊 恭子 (S62)

1987年に中学校課程音楽科を卒業した山柊です。3回生の時にドイツのハイデルベルクに留学の機会をいただき10か月滞在、その後奈教を卒業し、再度渡独して、現在デュッセルドルフに住んでいます。この町には5千人ほどの日本人が住んでおり、ドイツ最大の日本人社会を形成しています。2人の子供はドイツの大学に通うようになり、あっという間に子育てが終わってしまいました。

現在私は当地の日本語補習校に勤め、現地の学校に通う子供たちに日本語を教えています。この仕事も25年を超えました。補習校という言葉はあまりおなじみではないでしょうが、子ども達は平日、現地のドイツ人学校やインター校に通い、週に一度日本語を学ぶために補習校にやってきます。

修了生の多くは様々な分野で日本とドイツの架け橋として活躍しています。そんな子ども達のお世話ができることに張り合いを感じています。

本業の音楽活動では、主人と歌曲のコンサートをしたり、子ども達にピアノを教えたりしています。奈教での教えが現在の私の支えとなっており、お世話いただいた皆様に心から感謝しています。

写真は、家族旅行の帰途、モーゼル峡谷の夕刻の景色です。

催しのご案内

◆デュオ コンサート

- ▶ 出演 飯田実穂子(S56) 吉田みよ
- ▶ 日時 2017年7月9日(日) 午後2時開演
- ▶ 場所 空(近鉄学園前駅下車徒歩2分)
- ▶ 料金 無料
- ▶ 問合せ 空 ☎ 0742-43-2250

◆「木村能里子ソプラノ

公開レッスンとミニコンサート」

- ▶ 日時 2017年8月20日(日) 午後1時30分
- ▶ 場所 奈良県文化会館 小ホール
- ▶ 料金 前売・当日共 2,000円
- ▶ 主催 MUSICAL BOX (ミュージカルボックス)
- ▶ ドイツワイマルのフランツ・リスト音楽大学で指導しておられる先生のレッスンです。発声・音楽表現についてのヒントを得られるかも。
- ▶ 問合せ・チケット 武村恵美(S47) ☎ 0742-37-2587

◆N響メンバーによる

弦楽四重奏コンサート

- ▶ 出演 白井 敦 (Vn.) 横溝 耕一 (Vn.)
佐々木 亮 (Va.) 村井 智 (Vc.)
- ▶ 日時 2017年11月25日(土) 午後2時開演
- ▶ 場所 秋篠音楽堂
- ▶ 料金 一般 前売り4,500円 当日5,000円
学生 2,000円(25才以下・学生証提示)
- ▶ 主催 クラシックを楽しむ会 in 奈良 実行委員会
- ▶ 問合せ・チケット 松原さおり(S39) ☎ 0742-26-2743
武村 恵美(S47) ☎ 0742-37-2587

ご 逝 去

野村 恵津(S28年) H22年 1月 8日
米田 幸子(S30年) H27年11月
大西 公彦(S31年) H28年 5月24日
戸川 直美(S55年)



枝垂れ桜をご一緒に！

急こう配を歩ける人は徒歩で、楽をしたい人はバスで、わーっと登ると、みごとに桜が登場します。山頂では名物のさくらロールやお団子、オーガニックコーヒーなど楽しめます。私たちは特製弁当をいただき親睦を深めました。今回はマイクロバスでの送迎があり、とても楽ちんでした。会費さえ払えばお友達との参加もOKですよ。来年の春には是非ご一緒に。



と き：平成30年(2018年) 4月

※詳しい日は、その年の見頃によりますので、事務局までお問い合わせください。

ところ：高見の郷 吉野郡東吉野村杉谷298-1

事務局だより

今年も6月第1日曜に、楽桜会総会がホテルアジュール奈良で開催されました。今回は、同期会を兼ねて出席していただいた学年もあり、年代別に着席しての各テーブルは、楽しいおしゃべりとにぎやかな笑い声に包まれていました。最後に「奈良千年」と「学歌」が力強く響きました。

○楽桜会会歌募集

小西泰彦氏から楽桜会会歌作成の提案がされました。**歌詞を公募します。メ切:2017年12月31日 事務局宛** ふるってご応募下さい。

○楽桜混声合唱団にご参加ください

2010年に結成され、佐竹司郎氏指導の下、原則第2、第4日曜日13時半～15時半に奈良市中部公民館で練習しています。年間3度はコンサート等に出演します。是非ご参加ください。(男声歓迎)

○楽桜会ホームページ準備中です。

お楽しみに。

平成29・30年度 役員及び所属委員会

顧問	小西 泰彦(S28)	谷村多恵子(S35)
	吉田 峰一(S32)	亀田 譲治(S40)
会長	松原さおり(S39)	北浦朝太郎(S41)
副会長	島崎 始子(S40)	富井 文(S50)
	佐竹 司郎(S41)	小泉 悟(S50)
	山瀬 真美(S51)	飯田実穂子(S56)
会計	吉田 和美(S47)	寺川 悦子(S48)
	廣瀬佐和子(S50)	瀬古まゆみ(H17)
監事	吉村紀代子(S44)	事務局長 武村 恵美(S47)
	山村 和子(S44)	事務局次長 関 浩子(S58)
理事	喜多 園子(S30)	田邊 浩(S62)
は広報委員会		は演奏会委員会

編集後記

「楽桜会会報」第13号をお届けします。広報委員全員で楽しさと情報を求めて編集しています。平成生まれの卒業生の活躍が年々増えて参りました。嬉しい限りです。

11号より掲載しています「恩師からのお便り」は3年目に入ります。なかなか好評です。先生方に大変お世話になり感謝いたします。

皆様の活動は「楽桜会」の発展につながります。合唱・コンサート・総会にお顔を見せて下さい。お待ちしております。

平成29年6月30日発行

奈良教育大学音楽専攻者同窓会

「楽桜会会報」第13号

発行所 楽桜会事務局 〒630-8434 奈良市山町98 武村方
Tel&Fax 0742(37)2587

編集・発行 楽桜会広報委員会 E-mail:musicalbox.t2@eto.eonet.ne.jp
印刷所 関西印刷株式会社 〒630-8281 奈良市南半田町19-20番地